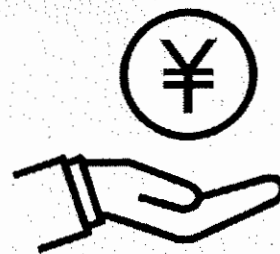


佐世保市 物価高騰対応経済対策

暮らしを守り、地域経済を再構築する
重層的支援パッケージ

物価高騰に直面する市民生活と地域経済を
守り抜くため、緊急先行支援を起点に、
基盤安定、構造転換までを並行して進める
総合的な経済対策を展開します

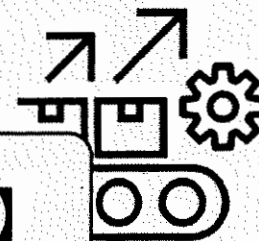
【緊急対応】



【基盤安定】



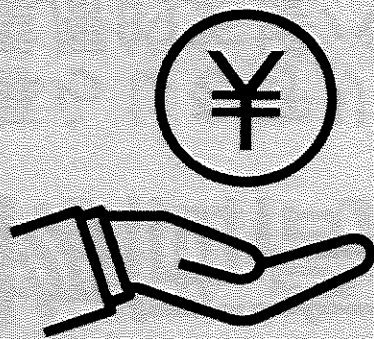
【構造転換】



一時的な「点」の支援から、 未来へつなぐ「線」の対策へ

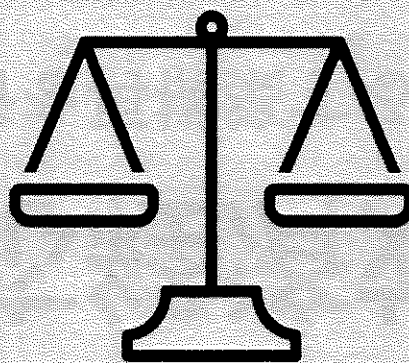
物価高騰対策として一過性の給付に終わらせず、異なる役割を持つ支援を積み重ねることで、市民生活の安心と地域経済の強靱化を確保します。

【緊急対応】
直接的な生活下支え



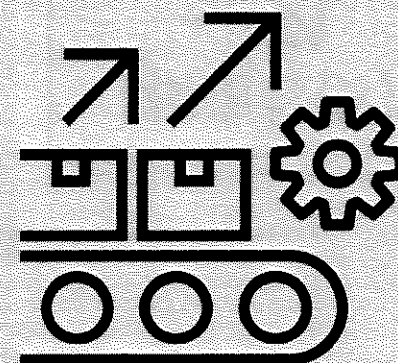
商品券や給付金で、市民生活の急激な負担増を即座に緩和

【基盤安定】
中長期的な生活・
経営の維持



光熱費等の固定費抑制と事業者支援で、地域経済の基盤を安定

【構造転換】
稼ぐ力の強化

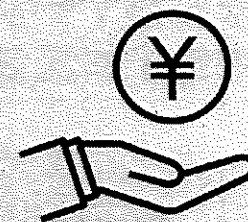


生産性向上を促し、賃上げが物価上昇を上回る強い経済を目指す

まずは、スピードを最優先。 市民の暮らしへ直接支援を届けます。

【緊急支援】 ※12月定例会追加提案

緊急先行支援 総額 8億1,479万円



| | 対象 | 概要 | 時期 |
|------------------|--------------------|--------------------------------|----------------------------|
| させば 生活応援券 | 全市民 | 1人当たり5,000円の商品券 (eコインまたは紙券) | 1月末 (eコイン)/ 4月上旬(紙券) |
| 子育て応援手当 (国施策) | 子育て家庭 (児童0~18才) | 児童1人当たり20,000円を プッシュ給付 | 2月下旬ごろ |
| ひとり親家庭 上乗せ給付 | 児童扶養手当 対象世帯の児童 | 児童1人当たり20,000円を 上乗せプッシュ給付 | 2月下旬ごろ |

1人当たりの支援額

子育て世帯の児童:

合計25,000円

(商品券5,000円+手当20,000円)

ひとり親家庭の児童:

合計45,000円

(商品券5,000円+手当20,000円
+上乗せ20,000円)

生活と経済の基盤を固め、物価高に負けない未来へ。

【基盤安定】

生活・地域経済基盤維持支援

総額 14.8億円



家計の「固定費」抑制と、事業継続を力強く下支え

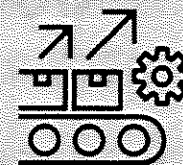
主な事業

- ・ 交通事業者への燃油支援
- ・ 医療機関等支援、漁業・養殖業支援
- ・ 省エネ家電等購入促進事業
- ・ 水道基本料金の4か月分減免(予定)
- ・ 学校給食費の負担軽減(予定) など

【構造転換】

地域経済構造転換支援

総額 4億円



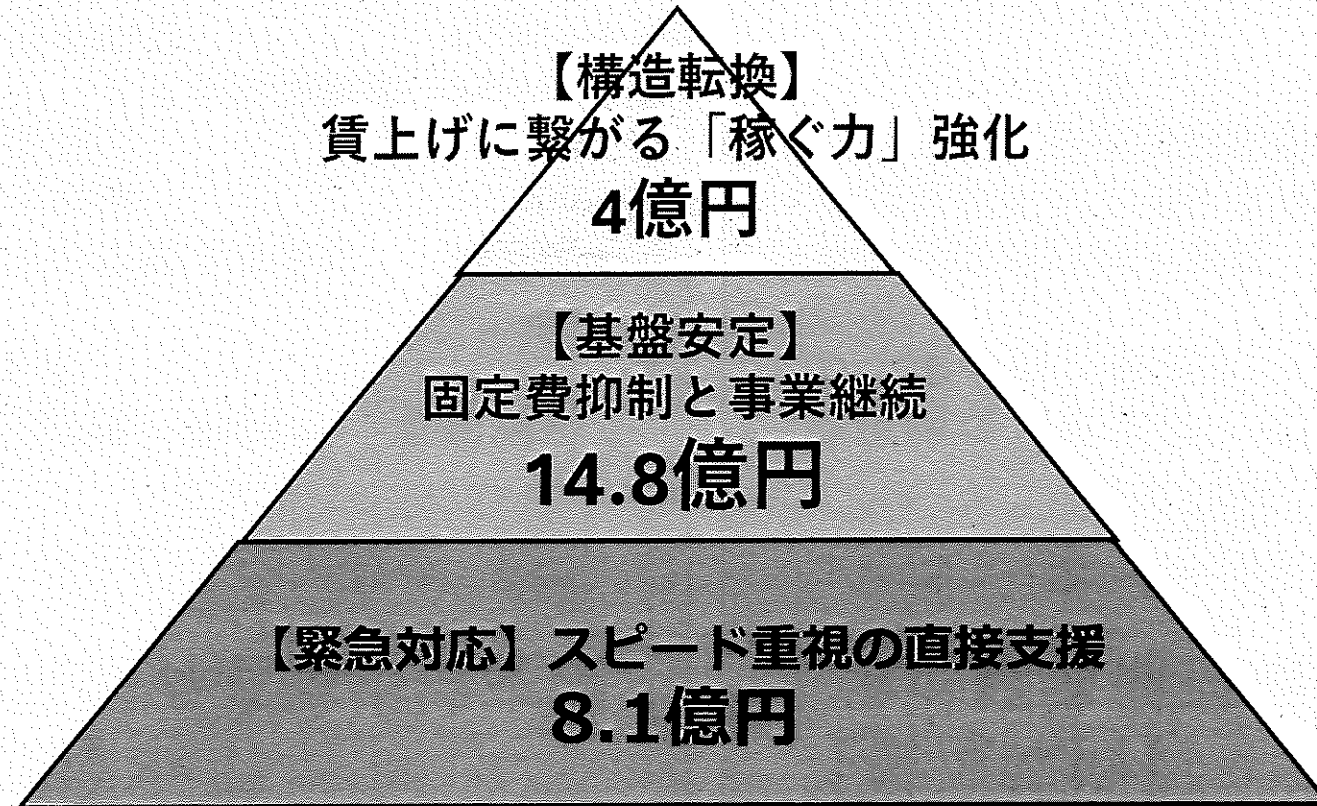
持続的な「賃上げ」に繋がる、地域の「稼ぐ力」を強化

主な事業

- ・ 中小企業経営向上事業
- ・ 先端設備等導入促進事業
- ・ 三川内焼収益基盤強化事業
- ・ 地域通貨発行事業(予定)

総額26.9億円超。

市民生活と地域経済を守り抜く、重層的支援。



総事業規模 26.9億円

市民が安心して暮らし続けられる佐世保市を目指し、
現在から未来へとつなぐ対策を切れ目なく実施します。

1月臨時会『佐世保市物価高騰対応経済対策』案件 事業費 435,103千円

【基盤安定】

生活・地域経済基盤維持支援

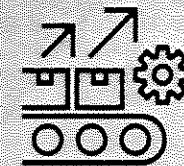


家計の「固定費」抑制と、事業継続を
力強く下支え

| | |
|------------------|-----------|
| ・ 基幹公共交通等持続支援事業 | 56,536千円 |
| ・ 人材確保支援事業 | 5,000千円 |
| ・ 地域医療推進事業 | 10,586千円 |
| ・ カーボンニュートラル推進事業 | 75,563千円 |
| ・ 漁業用燃油助成事業 | 36,887千円 |
| ・ 養殖業育成事業 | 34,116千円 |
| ・ 建築指導業務 | 65,000千円 |
| ・ ポートセールス振興事業 | 53,000千円 |
| 合 計 | 336,688千円 |

【構造転換】

地域経済構造転換支援



持続的な「賃上げ」に繋がる、地域
の「稼ぐ力」を強化

| | |
|----------------|----------|
| ・ 中小企業経営向上事業 | 43,000千円 |
| ・ 先端設備等導入促進事業 | 50,015千円 |
| ・ 三川内焼収益基盤強化事業 | 5,400千円 |
| 合 計 | 98,415千円 |

水道基本料金 4 か月減免について

(1) 事業概要

物価高騰に直面する市民・事業者を支援するため、使用水量が多い夏場の水道基本料金を 4 か月分減免する

(2) 対象者

佐世保市水道局と水道の給水契約を結んでいる契約者（公的機関を除く）

※約 123,600 件

(3) 実施時期

南部（奇数月検針地区）

：令和 8 年 5 月～9 月の水道使用期間のうち 4 か月分
（令和 8 年 7 月、9 月検針分）（8 月、10 月請求分）

北部（偶数月検針地区）

：令和 8 年 6 月～10 月の水道使用期間のうち 4 か月分
（令和 8 年 8 月、10 月検針分）（9 月、11 月請求分）

(4) 減免額

水道基本料金 4 か月（2 期）分 900,000 千円

| 使用水量（1 か月分） | 減免額（4 か月分） | 契約数（※1） |
|-------------|------------|-----------|
| 5 立方メートル超え | 7,672 円 | 110,020 件 |
| 5 立方メートル以内 | 4,466 円 | 13,580 件 |

※1：短期使用者等、契約者によって、水道基本料金の減免が適用される月数が異なります。

(5) スケジュール

| | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|------------|---------------|----|---------------|------|------|-------|-------|-----|
| 南部地区 | 使用期間の例(5月～7月) | | 使用期間の例(7月～9月) | | | | | |
| 使用期間（定期測定） | | | | | | | | |
| 検針月（奇数月検針） | | | 7月検針 | | 9月検針 | | | |
| 楽月請求 | | | 請求 | | 請求 | | | |
| 北部地区 | | | | | | | | |
| 使用期間（定期測定） | | | | | | | | |
| 検針月（偶数月検針） | | | | 8月検針 | | 10月検針 | | |
| 楽月請求 | | | | 請求 | | 請求 | | |
| 南部地区 | | | | | | | | |
| 使用期間（臨時測定） | | | | | | | | |
| 検針月 | | | | | | | 10月検針 | |
| 請求月 | | | | | | | 臨時請求 | |

<問い合わせ>

担当：水道局営業課

電話：25-9662

佐世保市住宅性能向上リフォーム支援事業

■目的

物価高騰により、住宅の改修工事に係る経済的負担が増加している状況を踏まえ、市民が安全で快適に暮らせる住環境を確保するため、生活者支援の一環として、住宅性能の向上を伴う改修工事を行う住宅所有者に対し、補助金を交付し、その負担を軽減します。

■補助内容

- 1) 補助額 対象工事費の「1/5」で最大20万円
- 2) 予算 6000万円（300件）

■条件

- 1) 対象建物 佐世保市内の一戸建て住宅、併用住宅、マンション等の専用部分
（併用住宅の場合は住宅部分が過半のもの）
- 2) 対象者 「①本市に住民登録がある」「②市税等の滞納がない」「③住宅を所有している」
「④上記の住宅に居住している又は工事完了までに居住するもの」
- 3) 対象工事 次の（1）（2）を満たすもの（※工事中・工事後のものは対象外）
 - （1）「①バリアフリー・安全型」「②省エネルギー型」「③防災型」の工事
 - （2）上記工事費の合計が30万円以上

■周知方法

- 1) 周知期間 令和8年2月～5月（4か月間）
- 2) 周知方法 テレビ（させば市政だより）、広報誌（広報させば）、SNS、町内回覧、
建設業界案内（建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、中小建設業協会）

工事例

②省エネルギー型

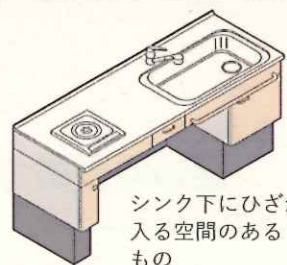
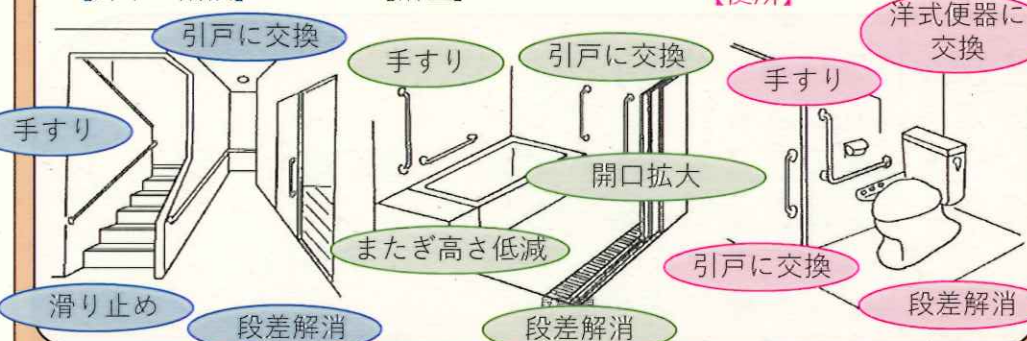
①バリアフリー・安全型

【廊下や各室のバリアフリー工事】

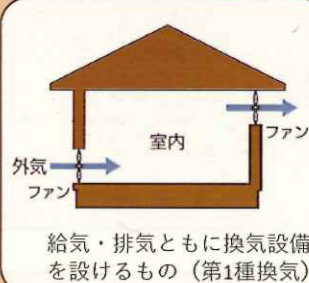
【廊下・階段】

【浴室】

【便所】



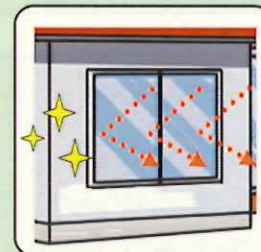
【台所の改修工事】



【24時間換気設備設置工事】



【複層ガラスの設置】



【断熱瓦の葺き替え】

【高効率給湯器の設置】



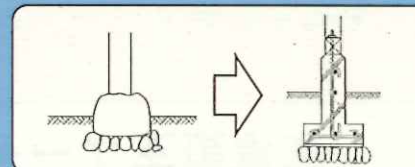
【断熱材の施工】

③防災型

【防災瓦の葺き替え】



【基礎等の補強工事】



【防火外壁への張替え】

基幹公共交通等持続化支援事業

| | |
|------|---|
| 事業概要 | 公共交通を維持するため、価格高騰が続く燃油に対して公共交通事業者へ支援を行うもの。 (燃油種別：軽油、LPガス) |
| 支援対象 | 西肥自動車(株)、させばバス(株)、松浦鉄道(株)、海上タクシー、タクシー事業者（法人・個人・福祉） |

◎支援額

| 事業者 | 燃油種別 | 燃油使用量 | 支援単価 | 支援基本額 | 調整率 | 支援額 |
|----------|------|-----------|------|------------|------------------|------------|
| | | (ℓ) | (円) | (円) | MRのみ | (円) |
| 西肥自動車(株) | 軽油 | 1,512,797 | 24.0 | 36,307,000 | | 36,307,000 |
| させばバス(株) | 軽油 | 54,711 | 24.0 | 1,313,000 | | 1,313,000 |
| 松浦鉄道(株) | 軽油 | 1,124,000 | 24.0 | 26,976,000 | ×1/2×0.507668601 | 6,847,000 |
| 海上タクシー | 軽油 | 30,410 | 24.0 | 729,000 | | 729,000 |
| タクシー | LPガス | 2,798,820 | 4.2 | 11,340,000 | | 11,340,000 |
| 合 計 | | | | | | 56,536,000 |

【軽油】

燃油高騰前のR1～R3年度の平均価格を「平常時価格」とし、直近価格（R7年4月から10月までの平均）との差額を燃油高騰相当分として、支援単価を設定。

【LPガス】

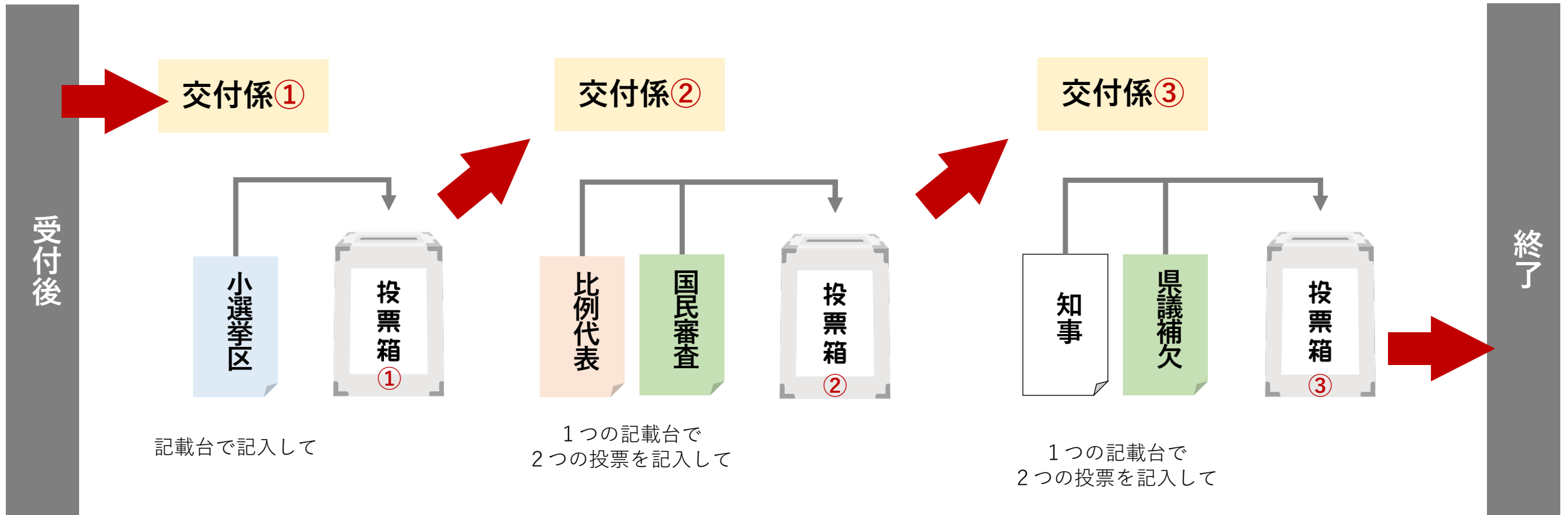
国の「燃料価格激変緩和対策事業」を参考に支援単価を設定。

※燃油使用量は、事業者への聴取（バス、地域鉄道、海上タクシー）及び国の定める基準（タクシー）より算出。

◎スケジュール

事業者へ周知等 2月上旬
 申請受付 2月上旬～3月上旬
 支援金の振込 3月末までに随時

投票の流れ



投票日と投票所開設の日程

| | | 期日前投票・不在者投票ができる期間 | | | | 投票日 2月8日 |
|---------------------|------------------------------|-------------------|-----------------------|-------|------|-----------------|
| (告示公示日の翌日) 投票開始日 | 長崎県知事 1月22日告示 | 1月23日 | | | | |
| | 衆議・小選挙区 1月27日告示 | | 1月28日 | | | |
| | 衆議・比例 1月27日告示 | | 1月28日 | | | |
| | 県議補欠 1月30日告示 | | | 1月31日 | | |
| | 国民審査 1月27日告示 | | 国民審査法第16条の2のため投票できません | | 2月1日 | |
| 投票できる投票所 | 本庁 | 1月23日 | | | | 当日投票所 市内92か所 |
| | イオン白岳店 まちなかコミセン | | | 1月31日 | | |
| | 早岐など 15地区コミセン 宇久行政センター | | | | 2月2日 | |
| | 黒島地区コミセン | | | | 2月4日 | |